

第30回

職業リハビリテーション研究・実践発表会

# 発表論文集

開催日

令和4年

11月15日(火)・16日(水)

会場

東京ビッグサイト 会議棟



独立行政法人

高齢・障害・求職者雇用支援機構

---

## 「第30回職業リハビリテーション研究・実践発表会」の 開催にあたって

---

高齢・障害・求職者雇用支援機構では、職業リハビリテーションサービスの基盤整備と質的向上を図るため、平成5年から「職業リハビリテーション研究・実践発表会」を開催してきましたが、この度、節目の30回を迎えることとなりました。

これまで、多くの研究・実践者の方々に発表いただくとともに、様々な方々に参加いただきましたことに対しまして、心より感謝申し上げます。

さて、職業リハビリテーション研究・実践発表会においては、職業リハビリテーションに関する調査研究や実践活動から得られた多くの成果を発表いただく機会を設けるとともに、会場に集まっていたいただいた方々の意見交換や経験交流等を通じて、研究、実践の成果の普及に努めています。

今回の研究・実践発表会は、新型コロナウイルス感染症の状況を勘案しつつ、開催規模を縮小した上で現地開催をするとともに、その内容を広く発信するため、一昨年度から行っている、障害者職業総合センター（N I V R）<sup>ナイバー</sup>ホームページへの動画掲載も継続いたします。さらに、今年度は、より多くの方々に発表内容等をリアルタイムで共有するために、新たにライブ配信も実施するハイブリッド方式で発信してまいります。未だ感染症の状況予測が難しいところですが、感染対策を講じながら安全に開催できるよう努めてまいります。

今回の研究・実践発表会の特別講演では、人口減少を背景とした多様な人材の活用が求められる中、障害や難病等のある方の働き方も、テレワークや在宅勤務などで急速に変わりつつありますので、雇用の現場でのテクノロジーの上手な活用事例など、多様な働き方の様子を紹介していただき、さらに産業・大学・行政の地域連携についても触れていただきます。

また、一つ目のパネルディスカッションにおいては、職場づくりに焦点をあてて、共に働く同僚のちょっとした理解やサポートなどにより、障害のある方が力を発揮しやすく、より働きやすい職場環境となる事例などをもとにして、企業や研究者の立場から具体的な取組みの紹介や意見交換を行います。

二つ目のパネルディスカッションでは、具体的な支援が求められている発達障害のある学生に対する大学等と就労支援機関との就職活動の連携支援について、各立場での取組みを紹介いただき、取り組まれている支援者の方々の参考としていただけるよう、検討を深める機会とします。

近年、障害者雇用の取組みは総体では着実に進展しつつあるものの、一方依然として中小企業では雇用ゼロの企業も多く実雇用率は低い状態のままであり、さらにコロナ禍で顕在化した働き方変革やWeb技術の進展等で、障害者就労を取り巻く環境も変化しており、これらの支援ニーズが増大し新たな雇用支援が求められております。このような状況において、本年6月に、労働政策審議会障害者雇用分科会において、「今後の障害者雇用施策の充実強化について」とする意見書がとりまとめられ、当機構に対して様々な役割が期待される中で、雇用と福祉のさらなる連携による福祉・雇用間のシームレスな支援として「障害者を支える地域の就労支援人材の育成」が求められています。悉皆研修である「基礎的研修」の実施など、当機構の果たすべき役割は大きいものと認識しておりますが、これまで培ってきたノウハウや専門性をさらに発展させ、今後とも期待に応えられるように取り組んでまいります。

さて、本日の研究・実践発表会における日頃の研究成果の内容が新たな取組みのヒントとなり、地域や有志による活動など様々な場で活用いただくことにより、各地域における意見交換、経験交流が進む一助ともなり、種々な課題解決の糸口として障害者雇用の促進と職業リハビリテーションサービスの推進に僅かながらでも貢献できる機会となれば幸いです。

最後になりますが、コロナ禍でかつお忙しい中にもかかわらず、特別講演の講師及びパネリストを快くお引き受けいただいた皆様、さらには変わらぬ情熱で研究・実践発表にご応募いただいた皆様に心より感謝を申し上げます。

令和4年11月

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
理事長 湯浅 善樹

# プログラム

## ○ 研究・実践発表会

【第1日目】令和4年11月15日(火)

時間	内 容	
12:30	受 付	
13:00	開 会	挨拶：湯浅 善樹 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 理事長
13:15	パネル ディスカッション I	<b>『「同僚」のちょっとした理解とサポートが力になる ～障害のある社員が働きやすい職場づくりについて～』</b> コーディネーター：宮澤 史穂 障害者職業総合センター 研究員 パネリスト：星野 佳史 氏 株式会社スタックス 代表取締役社長 (話題提供順) 成澤 岐代子 氏 株式会社良品計画 人事部 若林 功 氏 常磐大学人間科学部 准教授
14:55		休 憩
15:10 16:40		特別講演

【第2日目】令和4年11月16日(水)

時間	内 容	
9:00	受 付	
10:00 11:50	研究・実践発表	<b>口頭発表 第1部（第1分科会～第6分科会）</b> 分科会形式で6つの会場に分かれて同時に行います。
	休 憩	
13:00 14:50	研究・実践発表	<b>口頭発表 第2部（第7分科会～第12分科会）</b> 分科会形式で6つの会場に分かれて同時に行います。
	休 憩	
15:10 16:50	パネル ディスカッション II	<b>「大学等における発達障害学生への連携支援について」</b> コーディネーター：井口 修一 障害者職業総合センター 主任研究員 パネリスト：西村 優紀美 氏 富山大学保健管理センター 客員准教授 (話題提供順) 中山 肇 氏 特定非営利活動法人リエゾン 理事長 白崎 裕美 氏 千葉公共職業安定所 専門援助部門 雇用トータルサポーター 小野寺 十二 東京障害者職業センター多摩支所 主任障害者職業カウンセラー
		閉 会

## ○ 基礎講座・支援技法普及講習

令和4年11月15日(火) 10:30～12:00 ※ 上記の研究・実践発表会に先立ち、下記の基礎講座及び支援技法普及講習を行います(4つの会場に分かれて同時に行います)。

10:00より受付			
基礎講座		支援技法普及講習	
I 「精神障害の基礎と職業問題」	II 「視覚障害の基礎と職業問題」	I 「問題解決技能トレーニング」	II 「心の健康を保つための生活習慣 ～日常生活基礎力形成支援の紹介～」
講師：石原 まほろ 障害者職業総合センター 研究員	講師：伊藤 丈人 障害者職業総合センター 研究員	講師：山浦 直子 障害者職業総合センター職業センター 障害者職業カウンセラー	講師：中村 祐子 障害者職業総合センター職業センター 障害者職業カウンセラー